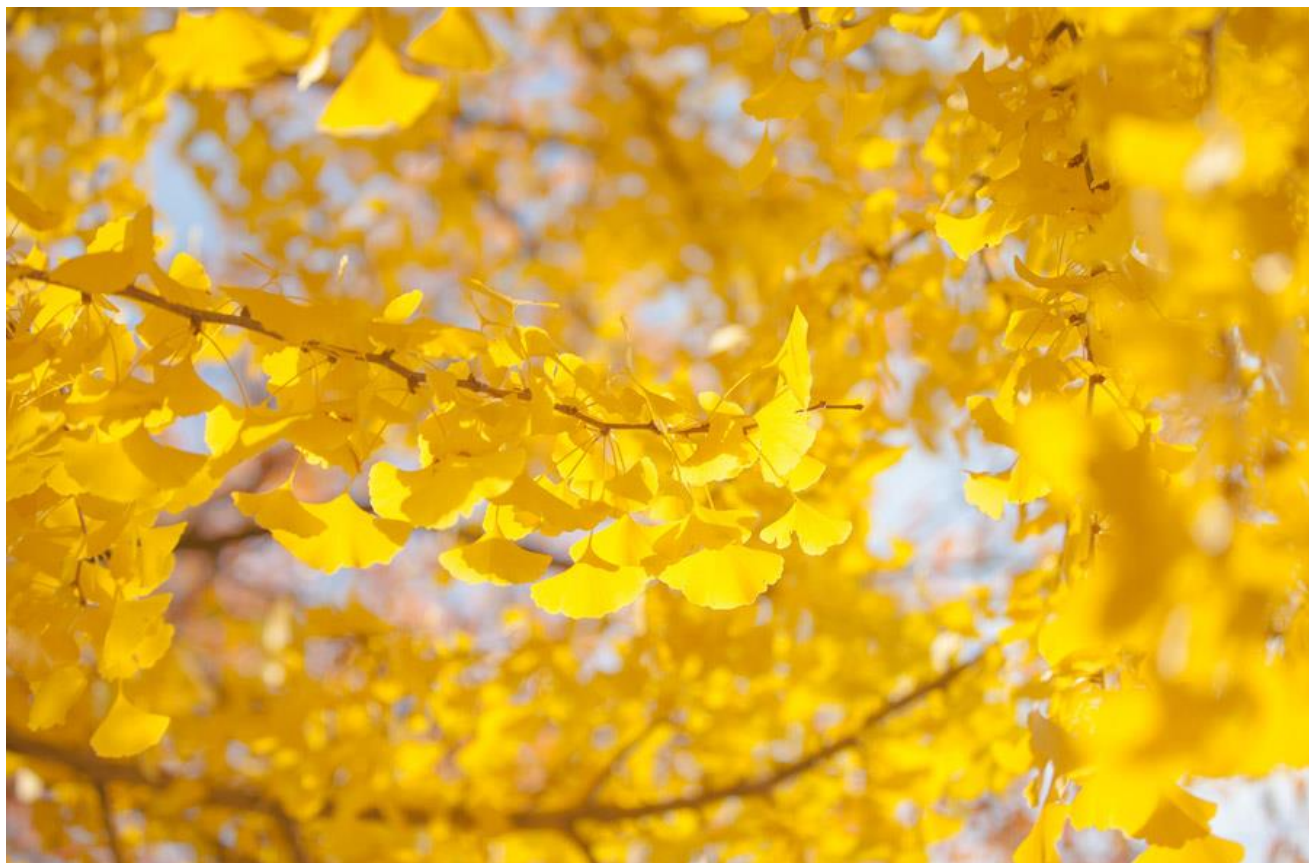


いのち

第63号

ご自由にお持ちください

人に尽くし、研鑽を積み、信頼と喜びを明日へ



井上記念病院

マイナンバーカードが健康保険証として利用できます

令和3年10月20日から医療機関や薬局等の窓口で健康保険の情報をオンラインで確認できるようにする「オンライン資格確認」の開始に伴い、事前に「初回登録」を行うことでマイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになりました。なお、従来の健康保険証も引き続き利用できます。

当院でも、オンライン資格確認のシステムを導入いたしましたので、マイナンバーカードを健康保険証としてのご利用が可能です。1階、総合案内と、会計窓口にカードリーダーを設置しております。ご利用の場合は、お会計までの間に、ご自身でマイナンバーカードをカードリーダーに置き認証してください。なお、カードリーダーで認証させただけでは、保険内容が電子カルテに更新されませんので、操作終了後に必ず受け付けスタッフへお申し出ください。保険内容を電子カルテに引き込み更新を行います。

月替わり、健康保険証に変更があった場合には、健康保険証をご提示いただくか、マイナンバーカードにて認証をお願いいたします。

1階 総合案内



1階 会計窓口



「かかりつけ薬局」をお持ちですか？



普段から何でも相談できる「かかりつけ薬局」をお持ちですか？

顔なじみの薬剤師がいる「かかりつけ薬局」を一つ決めておくことを、おすすめします。皆さんが使用する薬を一つの薬局でまとめて管理すると、複数の医療機関から同じ薬が処方されていることに気づいたり、相互作用（注意を要する飲み合わせ）が起きるのを防ぐことができるからです。

また、薬局では、処方せんによる調剤のみならず、市販薬や健康食品の取り扱い、介護関連商品の相談なども行っています。たとえば、かぜのひきはじめや発熱したときに、薬剤師が症状に合わせて適切な市販薬を選ぶお手伝いをしたり、医療機関への受診をおすすめすることもあります。

介護の不安や心配ごと、薬剤師がお話を伺い、薬と健康に関する幅広い知識をもとに解決策を提案します。

複数の薬局に行くのではなく、いつでも気軽に相談できる「かかりつけ薬局」を一つ、決める。そのためにぜひ一歩、行動を起こしてみてください！

「かかりつけ薬剤師」とは、薬による治療のこと、健康や介護に関することなどに豊富な知識と経験を持ち、患者さんや生活者のニーズに沿った相談に応じることができる薬剤師のことをいいます。かかりつけ薬剤師は、皆さんご自身が選択するものです。

かかりつけ薬剤師・薬局には、大きく3つの特徴的な機能があります。それぞれの機能と活用メリットをご紹介します。

①薬の専門家が身近にいるから安全・安心に薬を使用できる

ひとりの薬剤師がひとりの患者さんの服薬状況を一カ所の薬局でまとめて管理し、かつ、それを継続して行う機能

薬を安全・安心に使用していただくため、処方薬や市販薬など、あなたが使用している薬の情報を一カ所でまとめて把握し、薬の重複や飲み合わせのほか、薬が効いているか、副作用がないかなどを継続的に確認します。複数のお薬手帳をお持ちの方には、1冊に集約していただくよう、提案します。

②薬局が開いていない時間にも薬の相談ができ、在宅医療もサポートしてもらえる

24時間対応を行ったり、患者さんの自宅にお伺いし在宅医療を行う機能

休日や夜間など薬局の開局時間外も、電話で薬の使い方や副作用等、お薬に関する相談に応じています。また、必要に応じて夜間や休日、処方せんに基づいてお薬をお渡しします。外出が難しい高齢者などの患者さんのお家に伺い、お薬のご説明をしたり、残薬（手元に残っている薬）の確認も行います。

③医療チームのサポートを受けられる

処方医や医療機関と連携する機能

処方内容を確認し、必要に応じて医師への問い合わせや提案を行います。患者さんに薬を渡した後も患者さんの状態を見守り、その様子を処方医にフィードバックしたり、残薬の確認を行います。お薬だけでなく、広く健康に関する相談にも応じ、場合によっては医療機関への受診もお勧めすることもあります。また、地域の医療機関とも連携し、チームで患者さんを支えられる関係を日ごろからつづけています。

ぜひ、お住まいの近くにかかりつけの薬局を持ち、信頼できる薬剤師を決めて、ご活用ください！



参考・引用文献：厚労省ホームページ・日本薬剤師会ホームページ

病院内では必ずマスク をご着用ください

病院には、治療中で免疫力が低下している方や高齢の方が多くいらっしゃいます。免疫力の低い患者さんや、高齢の患者さんを守るためにも、マスク着用をお願いいたします(正しいマスク着用をお願いします)。

※特段の理由がなく、マスク着用についてご理解いただけない場合は、入館及び診療をお断りする場合がございます。



マスクの正しいつけ方



正しい着用

ブリーツを上下にひらき、マスクを広げる。顔にあて、ノーズフィッター部分が鼻筋にフィットしたら、顔にフィットさせながら耳かけゴムを耳にかける。



着用したマスクを顎にかける

顎についたウイルスなどの飛散物がマスクの内側に付いてしまう恐れがある。



鼻がでている

自分の咳などが飛散しない効果はあるが、鼻からのウイルスの侵入を防げない可能性がある。



サイズが合っていない

マスクと皮膚の隙があいてしまったり、口や鼻を十分に保護できない。



マスクの外側を頻繁に手で触る

マスクに付着したウイルスが、手に移ってしまいう可能性があります。



マスクのはずし方

マスクの表面にウイルスなどの飛散物が付着している可能性があります。耳にかけるゴムの部分を持つてははずします。



食事などでマスクをはずす時は、顔に触れる面を内側に折りたたみ、清潔なビニールなどにしまいましょう。

マスクは正しくつけてこそ効果があります。
マスクの正しいつけ方を知り、感染症を予防しましょう。

井上記念病院【公式】X(旧Twitter)始めました

井上記念病院の公式X(旧Twitter)を開設いたしました。
当院の最新情報等をつぶやきます。もしよろしかったら、フォローをお願いします。
なお、リプライやDMには対応しておりませんので、ご了承くださいますようお願いいたします。

■Twitterアカウント: @inouemh

■URL: inouemh.or.jp



広報誌「いのうえ」
企画編集／井上記念病院広報委員会
発行／井上記念病院
発行日／令和5年9月21日

〒260-0027
千葉市中央区新田町1-16
TEL 043-245-8800 FAX 043-244-6200
<http://www.inouemh.or.jp>



医療法人社団 普照会

井上記念病院